



Eisai エーザイ株式会社のプロフィール

- ・設立年月日 1941年(昭和16年) 12月6日
- ・本社 東京都文京区小石川4-6-10
- ・資本金 44,985百万円(2008年3月末現在)
- ・売上高 **連結: 7,343億円(2007年度)**
個別: 3,892億円(2007年度)
- ・事業内容 医薬品、医薬部外品、製薬用機械等の製造販売
- ・従業員数 連結: 10,686人
個別: 4,137人 (2008年3月末現在)

【エーザイ企業理念】

患者様と生活者の皆様の喜怒哀楽を考え
そのベネフィット向上を第一義とし世界の
ヘルスケアの多様なニーズを充足する

【めざす企業像】

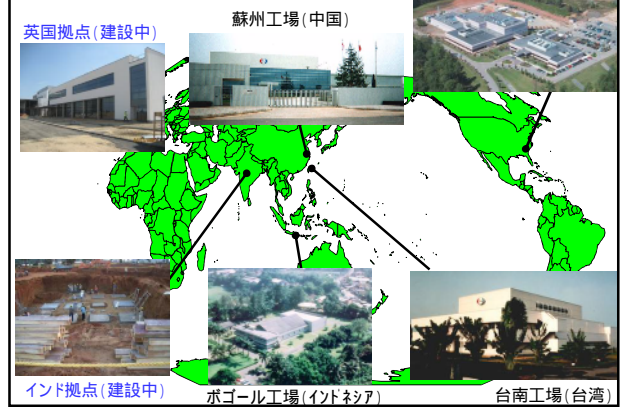
一人ひとりが法令と倫理を遵守した
ビジネス活動を徹底し
いかなる医療システム下においても
存在意義のあるヒューマン・ヘルスケア企業



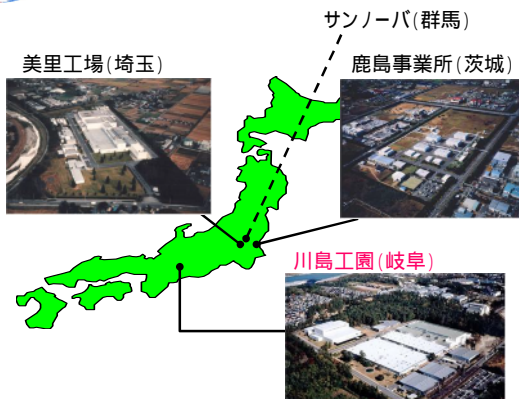
ヒューマン・ヘルスケア企業

ヘルスケアの主役が患者様とご家族、生活者であることを明確に認識し、そのベネフィット向上を通じて
ビジネスを遂行することに誇りをもちたい

Eisai 海外生産サイト



Eisai 国内生産サイト



川島工園の事業活動状況

工園 = 公園工場と工場公園の造語

- ・開所 1966年(昭和41年) 3月27日
- ・所在地 岐阜県各務原市川島竹早町1
- ・事業内容
 - ・医療用医薬品の製造
 - ・研究開発
 - ・くすり博物館
- ・社員数 約400名(2008年4月1日現在)

【川島工園内のくすり博物館】

(入館無料、月曜日が休館日)



近代化産業遺産に認定(経済産業省) 2009年2月

【川島工園のプロフィール】

- 事業内容：・研究 (製剤、分析、安全性)
・生産 (VE誘導体、医薬品製剤・包装)
・くすり博物館
- 敷地面積：約47万㎡ (約14万坪)
- 建築面積：約7.5万㎡
- 樹木： 約30,000本 (黒松 約1,600本)
- 緑化率： 47%
- 品目数： 25品目、54剤型、162包種

【川島工園で生産している主な医薬品】

川島工園では医療用医薬品を生産しています

アルツハイマー型認知症治療剤	アリセプト
日本薬局方ワルファリンカリウム錠	ワーファリン
プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤	パリエット
胃炎・胃潰瘍治療剤	セルベックス
組織活性化型鎮痛・抗炎症剤	インフリー
微小循環系賦活剤	ユベラニコチネート

【川島工園の主な沿革】

- 1966年(昭和41年) 川島工場開所
- 1982年(昭和57年) 岐阜県緑化コンクール知事賞特選
- 1983年(昭和58年) 緑化推進全国大会通産大臣賞受賞
- 1986年(昭和61年) 緑化推進運動功労者「内閣総理大臣賞」受賞
- 1999年(平成11年) ISO14001認証取得
- 2000年(平成12年) コジェネレーションシステム稼動
塩素系溶剤の全廃
岐阜県環境配慮事業所(E工場)登録
- 2001年(平成13年) 焼却炉の廃止
- 2003年(平成15年) 汚泥減容化装置導入
OHSAS18001認証取得
- 2004年(平成16年) ゼロエミッション化を実現
- 2006年(平成18年) SEGES(社会・環境貢献緑地評価システム)認定
- 2008年(平成20年) 各務原市環境行動優良事業所認定
- 2008年(平成20年) 3R推進功労者「厚生労働大臣賞」受賞

リスクコミュニケーションの取り組み

2003年

5月 リスクコミュニケーション体制を構築

環境・安全担当委員会(本社)

6月 ビデオ学習

2004年

10月 岐阜地域・中濃地域

化学物質リスクコミュニケーション研究会

(主催：岐阜地域振興局)

2006年

3月 問い合わせ対応訓練

12月 想定質問に対するQ&Aの確認

2007年

2月 リスクコミュニケーションに関する手順書を作成

- ・社内体制
- ・リスクコミュニケーションの対応手順
- ・想定質問と回答例

第1回地区懇談会開催までの経緯

2008年

1月 県よりリスコミを実施する旨の要請

3月 開催にあたって(県に指導を受ける)

10月 川島地区の代表者と面談

11月 開催日を決定

11月 開催の事前準備

- ・案内の発送
- ・報告資料の作成
- ・昼食手配
- ・立て看板 等

12月 地区懇談会開催

- ・開催報告
- ・反省会

第1回 地区懇談会の開催

行事企画

【日時】 2008年12月11日(木)
9:30 ~ 13:00

【出席者】 川島8地区の役員 8名
岐阜県 4名
各務原市 2名
エーザイ 10名
合計 24名

地区懇談会のスケジュール

9:30 ~ 9:35 開会の辞、参加者紹介
9:35 ~ 9:55 挨拶(エーザイ、地区代表者、県・市の代表者)
9:55 ~ 10:15 事業所紹介ビデオ
10:15 ~ 10:25 事業活動紹介
10:25 ~ 10:35 休憩
10:35 ~ 11:45 工場見学
11:45 ~ 12:10 懇談
12:10 ~ 13:00 昼食兼懇談
13:00 ~ 解散

地区懇談会風景

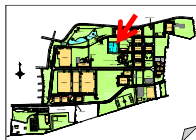


地区懇談会風景



環境配慮について

~ 木曽川より
きれいな水に戻し
木曽川へ~



排水処理場



処理能力：1000 t / 1日

<リスク対応>
国の排水基準の10分の1で管理
地上型に（目視で確認）
多重層化（約1.4倍の処理能力）

自主基準は排水基準の1 / 10

【具体例】

	排水基準	自主基準
水素イオン濃度(pH)	5.8 ~ 8.6	5.8 ~ 8.6
生物化学的酸素要求量(BOD)	160mg/L	16mg/L
浮遊物質	200mg/L	20mg/L
フェノール抽出物質含有量	5mg/L	0.5mg/L
窒素含有量	120mg/L	12mg/L
リン含有量	16mg/L	1.6mg/L

この装置の中にめだかが住んでいます

装置の中のめだかが元気に泳ぎ回っています

メダカによる排水の24時間連続監視体制

めだかの動きを画像解析してデータとします

予備のめだか達の水槽

環境配慮について

～CO₂削減
エネルギー削減～

コ・ジェネレーションシステム

ガス使用量：2.6万N^m / 1日

年間電力使用量3,000万kWh
(コジェネ分1,100万kWh)

環境配慮について

～伐採した樹木でベンチやテーブルを製作～

日本庭園の東屋

厚生センターのバインガーデン

川島工園内の苗田でクロマツの育成

黒松100本

抵抗松200本

25m

20m

行事企画～実施

行事企画段階で戸惑った点

- (1) 工場開所以来約40年を経過して開催することに
対し躊躇があった。(結果は案ずるより生むが易し)
- (2) 参加の要請を快く引き受けていただけるかどうか。
- (3) 初めての開催なのでどのような行事企画にすれば
よいのか。

参加者の意見

- (1) 操業以来初めて工場を見学できてよかった。
- (2) 開催時期は11月下旬～12月初旬がよい。
- (3) このような機会を継続して開催して欲しい。
- (4) くすり博物館の見学もあるとよかった。

初めての行事を終えて

行事を振り返り

- (1) 当初の計画通りに実施できた。
- (2) 初めての開催であったが、事業活動報告や
工場見学を通じて、初めの一步を踏み出せた。

今後の対応

- (1) 役員の任期、参加者からの要望等を考慮して
今年も開催する方向で企画する。
- (2) 開催時期は11月下旬～12月初旬。
- (3) 情報公開の場としての地区懇談会をより充実
させていきたい。



ご清聴ありがとうございました